

# 第44期 (2021年3月期) 第3四半期 ビジネスレポート

2020年4月1日 ▶▶▶ 2020年12月31日

**AND** 株式会社 **エー・アンド・デイ**

東京証券取引所市場第一部上場 証券コード：7745



## トップメッセージ

Top Message



代表取締役  
執行役員社長 森島 泰信

2021年3月期  
連結業績予想 ▶

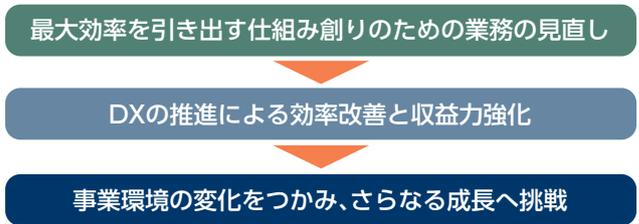
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
第44期第3四半期連結累計期間の事業概況につきましてご報告いたします。  
当第3四半期におきまして、当社グループは引き続き、お客様、取引先関係者および従業員の健康と安全確保を最優先に、テレワークやWeb会議など予防策を実施しつつ、営業活動を推進いたしました。また、減収が見込まれる中、製品のコストダウン活動を推進するとともに、固定費の抑制に努めて参りました。  
この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は34,904百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は3,050百万円(同57.6%増)、経常利益は3,117百万円(同70.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,220百万円(同403.9%増)となりました。  
また、2021年3月期通期の連結業績予想について、2020年11月6日に修正を公表いたしました。が、医療・健康機器事業の好調など昨今の事業動向を踏まえて2021年2月5日付で下記のとおり再度修正させていただきました。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
48,000百万円	4,500百万円	4,520百万円	3,080百万円	149.31円

今期の重点課題として、当社グループではアフターコロナ時代に向けて経営体質の強化に取り組みます。新型コロナウイルス感染症拡大による社会的価値観と産業構造の変化は、社会の変化をさらに加速させ、それにとめないビジネスのチャンスも創出されると考えております。

また、中長期の価値創出(サステナビリティ)についても取り組むべき課題と考えております。現在、「組織の存続・成長」と「ステークホルダーの重要視点」という2つの側面から解決すべき社会課題の特定を推進中です。

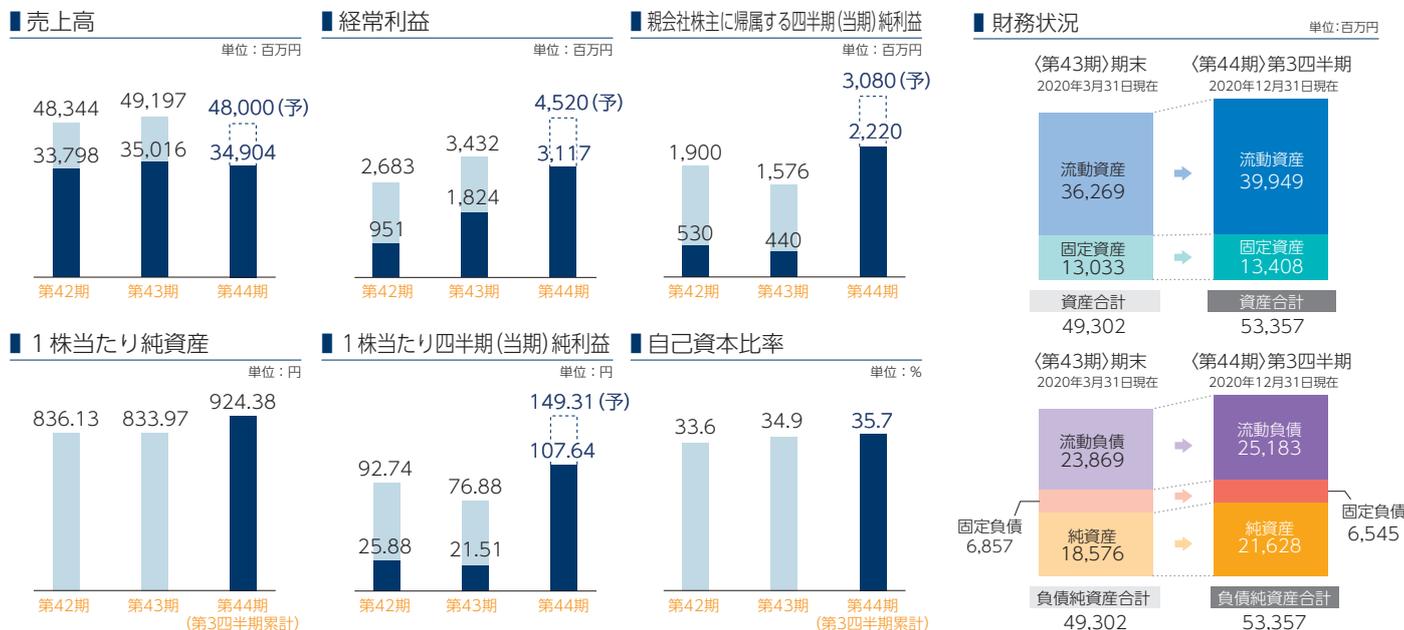
株主の皆様には、当社グループに変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



## 財務ハイライト(連結)

■ 通期  
■ 第3四半期累計

## Financial highlights



医療・健康機器事業 45.4%

計測・計量機器事業 54.5%

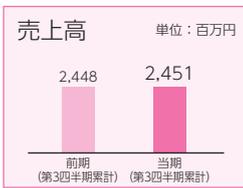
健康機器 38.4%



日本・米州・欧州で健康機器が好調維持。日本では非接触型体温計、米州では遠隔医療需要から通信機能付き機器の需要が増加、欧州ではeコマースの伸長継続。



医療機器 7.0%



医療機関等の逼迫した状況から苦戦を強いられていたが、補正予算の執行もあり実績はほぼ前年同期並みとなる。



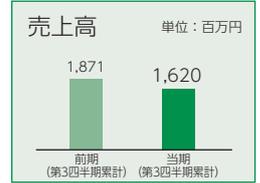
半導体関連 8.2%



半導体メーカーの検査装置への設備投資は前年度で一巡か。実績は対前年同期割れもほぼ計画どおり。



計測機器 4.6%



計量機器 31.8%

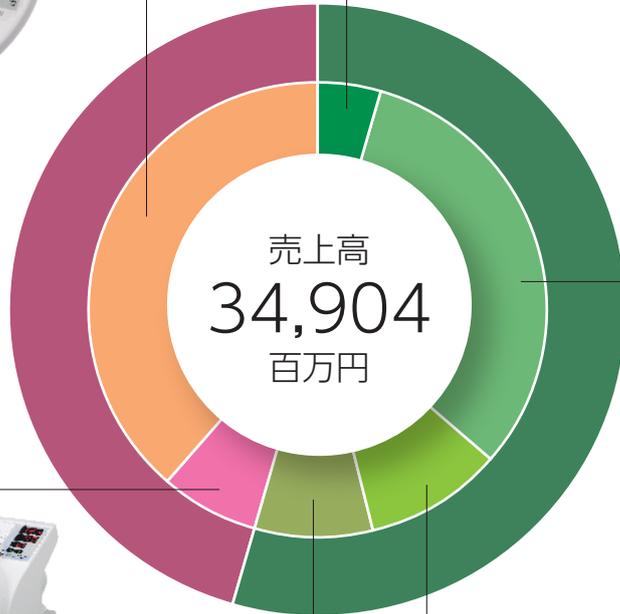


アジア・オセアニアでは活動制限の緩和と共に需要動向は回復基調、豪州では計量機器全般の売上増加。日本・米州で未だ回復の兆しが見えず需要は低調に推移。結果対前年同期未達に終わる。

DSP機器 9.9%



受注活動が依然制約を受ける状況下、受注は低調な推移となったが、前期末受注残は延期等無く順調に売上となり、結果ほぼ前年同期並みの実績で着地。



## A&Dトピックス

### A&Dの誇る高い計量精度と株式会社タニタの「タニタアルゴリズム」を組み合わせた家庭用体組成計「UC-421BLE」発売中

家庭用体組成計「UC-421BLE」は、当社が医療施設向け体重計やマイクロ（マイクロ）電子天びんなどの開発により培ってきた高い計量精度と、業務提携先である株式会社タニタの豊富なエビデンスに基づく「タニタアルゴリズム」を組み合わせた製品です。

#### 家庭用体組成計「UC-421BLE」の主な特長

- ・体重、BMI、体脂肪率、内臓脂肪レベル、筋肉量、体水分率、基礎代謝量、推定骨量、体型判定、体内年齢を測定可能
- ・スマートフォンの操作だけで簡単に設定可能
- ・アプリを立ち上げたときは、UC-421BLEに近づいただけで各人が設定した色の光を発光して判別
- ・アプリを立ち上げなかったときは、UC-421BLEに乗っただけで各人を自動認識し、測定結果を表示
- ・6歳から99歳まで測定可能な「タニタアルゴリズム」を内蔵し、世代を問わず使用可能
- ・高齢者も小児も安心して乗ることができる大型計量台
- ・省スペースでの収納が可能で、立掛けて収納しても測定誤差が出ない
- ・A&Dの血圧計、体温計、活動量計とともに測定データを1つのアプリで管理可能（A&D Connectシリーズ）

